

夢の設計図

やりたい仕事や実現したい夢 **航空機操縦士**

その仕事や夢を選んだ理由 **多国籍な言語や、いろいろな国を見てまわりたいから。**

その仕事や夢を実現するために必要な条件(資格など)や力、お金はなんだろう
TOEIC 800点以上、塾費、コミュニケーション力、学費、責任感、対応力、時間管理能力

年齢	必要な能力を身につけるためにやること
12歳 小学校	計算力や空間認識能力を養い、英検準2級を必ずとる。
13歳 中学校	物理や化学を学び、飛行機の仕組みを理解して、英検準1級をとりたい。
16歳 高校	理解をさらに深めて、航空機操縦士になるために悔いのない大学を選ぶ。
19歳 大学	大学に入学。
22歳 大学	資格のための勉強をたくさんする。
23歳 大学	アルバイトをして少しでも親の負担をなくす。
28歳 仕事	ANA(全日本空輸)に就職する。
40歳 仕事	地上配置された後、基礎・技能・路線訓練もつむ。副操縦士になる。機長になる。

仕事以外であなたが大人になったらやってみたいこと、実現したいこと
親を自分が操縦する航空機にのせる。ライオンズを海外に家を建てる。お酒を飲む。応援する。

自分の夢を追いかけて

私の将来の夢は、航空機操縦士になることです。これは、航空機を操縦し目的地に人や物を運ぶ公共交通機関の一つです。搭乗者が快適に過ごせる空間をつくるのも役目ですが一番は搭乗者の安全です。搭乗者が無事、空港にいたら航空機操縦士も搭乗者も嬉しいです。このやりがいのある仕事に対して、私はとても魅力を感じました。

私は、飛行機に乗ったり、見たりするのが好きです。飛行機の操縦や機長席から見る景色に興味があります。また、飛行機を見て写真を撮ることも楽しいです。以前、私が乗った飛行機は、羽田空港から函館空港へ行く便でその途中、秋田県と山形県で大雨が降っていたので、急遽ルートを変更し岩手県の方へそれて無事空港に到着しました。この際の判断に印象を受けました。

この仕事には、先ほど話をした対応力、

星野学園小学校 六年 福島 悠斗

搭乗者を安全に空港にお届けする責任感、少しでも定刻に発着する時間管理能力が必要で。私は、臨機応変に対応するのが苦手なので、これを鍛えるために、まず頑固な性格から直るよう努力します。また、航空機操縦士には英語は欠かせません。常時、英語でコミュニケーションをとります。私は、英検準二級の勉強をしています。最終的には英検準一級をとることを目指しています。もちろん、航空機操縦士になるには大量のお金がかかります。少しでも親の負担を軽減し、勉強とアルバイトを両立し、親孝行をしたいです。

航空機操縦士としてANAに就職することができたら、地上配置から始まり、基礎訓練技能訓練、路線訓練をして副操縦士になって最後に憧れの機長になります。

そして最大の夢は親を自分が操縦する

航空機にのせて、良かったと言ってもらえるフライトをすることです。

*こちらは、小学生『夢をかなえる』作文コンクールの「ライフプランシート」としても使えます。